

# 銚子ジオパーク市民の会 ニュース

第120号

2022年11月3日発行

発行責任者 工藤 忠男

銚子ジオパーク市民の会

URL: <https://choshigeopark.com>



屏風ヶ浦 (銚子市)

## NPO法人 田淵チバニアンズ 来銚

安藤 清

9月2日(金)、「田淵チバニアンズ」(石井あゆみ代表)のメンバー6名が来銚しました。

銚子ジオパークガイドの体験及び関係者の交流を目的としたものです。当日は、午前中に屏風ヶ浦、犬岩、犬吠埼の現地ガイドツアー体験、午後は、昼食の後、銚子市ジオパーク・芸術センターに移動して交流会が開かれました。本会からは、現地ツアーに8名、交流会には13名が参加しました。10時から屏風ヶ浦で始まったツアーは、最後の犬吠埼までほぼ



犬吠埼での現地ツアー

「チバニアンズ」はNPO法人であり、組織的にも予算の面でも市原市のサポートを受けているものの、独立した組織です。当然、事業としてガイド活動を進めるためには、財源の確保や健全な収支に留意しなければならぬ状況にあることを感じました。景勝地を巡る銚子ジオパークと違って、「泥の壁」に注目してもら

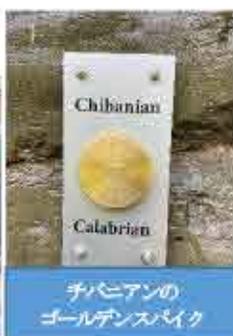
も印象的でした。

チバニアンと銚子、それぞれに強みがあり課題があり、それでも地道なガイド活動に取り組みことの意義と、同じ志をもった方々がいる心強さを改めて実感した一日でした。

うことから始まるチバニアンのガイドの難しさを語っておられたこと



チバニアンズとの交流会



チバニアンのゴールドスパイク

## 日本ジオパーク関東大会参加報告

小玉 健次郎

ジオツアー「浅間北麓見どころ一周」火山が作った大地と人々の物語を巡るツアー」に参加しまし

た。まず浅間牧場を見学。標高1300mに広がる800haの県営乳牛育成牧場だそうです。次に鬼押し出園に



特別天然記念物溶岩樹型

行き、1188年(天明3年)の大噴火について、フリップを使いながら分かりやすく説明してもらいました。また火砕流が作った溶岩樹型は世界的にも珍しいということ。国の「特別」天然記念物(写真)に指定されています。さらに、広大な「黒ボク土」が広がるキャベツ畑を車窓から見学。人影はほとんど見当たらず、はるか彼方に大型トラクターが数台栽培農家は5〜7台のトラクターを駆使し、広大なキャベツ畑を管理、収穫時には外国人労働者も雇用して、低温を維持しながら全国にキャベツを出荷しているとのこと。群馬県は全国1位の24万トンのキャベツを出荷しているがそのほとんどは嬬恋村産だそう。あとは真田家ゆかりの常林寺、北軽井沢駅舎を経て鎌原観音堂、ジオマルシェを見学しました。緻密な準備とツアーの途中で頂いた茹でトウモロコシ、昼食時のキャベツの生食がとても美味で心に残りました。

向後 和子

9月24日浅間山北麓ジオパークでの大会2日目、私はスカイロックトレイルに参加しました。スカイロックトレイルは全長5.7km高低差約